

小学校道徳

1 教育課程の改善のポイント

- 道徳教育の推進体制の確立を図る。
- 指導計画に基づき教育活動全体を通じた道徳教育を推進する。
- 道徳の時間の特質を生かした指導を進める。

2 全面実施に向けて取組が求められること

(1) 推進体制の確立

- ア 校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心とした協力体制が機能するようにしましょう。
- ・校長の方針が明確に示されているか、道徳教育推進教師の役割が明確にされているか、全教師による協力が得られているかなど、これらの観点から学校の推進体制を確認する必要があります。全教師が参画し力を発揮できるような機能的な体制を常に整えていくことが求められます。

(2) 指導計画に基づいた取組

学校における道徳教育の重点目標を明確にして、全教師による一貫性のある道徳教育が組織的に展開できるよう全体計画や年間指導計画に基づいて取組を進めることが大切です。

- ア 具体性のある道徳教育の全体計画を見直し・作成しましょう。 【資料1】
- ・道徳教育の基本方針を具現化する上で、学校として特に工夫し留意すべきことは何か、各教育活動がどのような役割を分担するのか、家庭や地域との連携をどう図るのかなどについて総合的に示すことが必要です。全体計画は構想図のような一覧表だけでは不十分です。各教科等における道徳教育にかかわる指導の内容及び時期を示したもの、道徳教育にかかわる体験活動や実践活動の時期等が一覧できるもの、家庭や地域等との連携のための活動等が分かるものなどを、学校の実態や特色に応じて、別葉として作成することが考えられます。実際に活用が可能な具体性のある全体計画が求められています。

イ 効果的な道徳の時間の年間指導計画を修正・作成しましょう。 【資料2】

- ①各教科等の目標や内容には、児童の道徳性の育成に関係の深い事柄が直接、間接に含まれています。それらに含まれている道徳的価値を意識しながら年間指導計画に基づいて継続的に指導を進めることにより道徳教育の効果を一層高めていくことが大切です。
- ②各学校での重点化への配慮をして学校としての特色ある計画を作成することが大切です。具体的には、以下のことを考慮して、年間指導計画を修正・作成します。
 - 当該学年の内容項目の全体にわたって計画的に指導を進めること
 - 各学校の実態に応じた重点的な指導を押さえること
 - 各学年を通じて配慮することや学年段階ごとに配慮することを踏まえた指導内容の重点化を図ること

- ③授業公開を年間指導計画に位置付けるなど、家庭や地域社会との連携を拡充することも大切です。家庭や地域社会との共通理解を深めるためにも、一層の道徳の時間の授業公開は必要であり、年間の授業参観日を見通し、保護者参加型の道徳授業の実施等も計画したいものです。
- ④週1時間ずつの年間35時間(1学年34時間)の計画的・発展的な指導が基盤となりますが、内容に一層の深まりをもたせるために時間が必要な場合等は、複数時間扱いの指導を工夫していく必要があります。
- ⑤道徳の時間の指導の時期、主題名、ねらい及び資料を一覧にした配列表のみでは年間指導計画としては機能しにくいものです。一覧表を示す場合においても、展開の概要等を含むものなど、各時間の指導の概要が分かるようなものを加えることが求められます。

ウ 各教科等の特質に応じた道徳教育の指導の充実を図りましょう。

- ・各教科等における道徳教育の指導においては、学習活動や学習態度への配慮、教師の態度や行動による感化とともに、各教科等の目標、内容及び教材とのかかわりの視点から、適切な指導を行う必要があります。各教科等の目標や内容の中に含まれている道徳教育にかかわる側面を明確に把握し、それらに含まれる道徳的価値を意識しながら指導することが大切です。教師には、授業の中で現れる道徳的価値やそのよさをとらえ、児童がわかる適切な言葉で表現していく力が求められます。
- ・各教科等の目標(国語科、社会科)と道徳教育の関連を例示します。

〔国語科〕

- ・互いの立場や考えを尊重しながら言葉で伝えあう力を高めることは、学校の教育活動全体で道徳教育を進めていく上で、基盤となる。
- ・思考力や想像力及び言語感覚を養うことは、道徳的心情や道徳的判断力を養う基本となる。
- ・国語を尊重する態度を育てることは、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛することなどにつながる。
- ・教材選定の観点として、道徳性の育成に資する項目を国語科の特質に応じて示している。
(10観点のうち7つは、公正・明朗・生命尊重・思いやり等の道徳性の育成に資する項目)

〔社会科〕

- ・我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てることは、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛することなどにつながる。
- ・自他の人格を尊重し、社会的な義務や責任を重んじ、公正に判断しようとする態度や能力などの公民的資質の基礎を養うことは、主として集団や社会とのかかわりに関する内容などと密接なかかわりをもつ。

(3) 道徳の時間の指導の工夫

ア 道徳の時間の特質を生かした指導をしましょう。

- ・児童一人一人が道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深めることで道徳的実践力を育成するという特質を十分考慮し、それに応じた学習の指導過程や指導方法を工夫することが大切です。道徳の時間の特質を生かした指導を計画的・発展的に進めるとともに、さらに、多様な読み物資料を生かした指導や体験の生かし方を工夫した指導など、多様な学習指導を構想することも求められています。

イ 道徳の時間の指導にかかわる配慮事項を理解し、指導を進めましょう。

①道徳の時間の指導体制の充実について

校長や教頭などの参加、他の教師との協力的な指導などについて工夫し、道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実を図ります。道徳の時間は、学校や学年として一体的に進めるものでなくてはなりません。

②体験活動を生かすなどの指導の充実について

集団宿泊活動やボランティア活動、自然体験活動などの体験活動を生かすなど、児童の発達の段階や特性等を考慮した創意工夫ある指導を行います。

③魅力的な教材の開発や活用について

先人の伝記、自然、伝統と文化、スポーツなどを題材とし、児童が感動を覚えるような魅力的な教材の開発や活用を通して、児童の発達の段階や特性等を考慮した創意工夫ある指導を行います。教材の開発に当たっては、感動性やリアリティのあるものの開発や活用が求められていることから、日常から報道や書籍、身近なできごと等に強い関心をもつとともに、柔軟な発想をもち、教材を広く求める姿勢をもつことが大切です。

④言葉を生かし考えを深める工夫について

自分の考えを基に、書いたり話し合ったりするなどの表現する機会を充実し、自分とは異なる考えに接する中で、自分の考えを深め、自らの成長を実感できるよう工夫します。

⑤情報モラルの問題に留意した指導について

児童の発達の段階や特性等を考慮し、道徳の内容との関連を踏まえ、情報モラルに関する指導に留意します。メールやインターネット等に起因する問題の根底にある他者への共感や思いやり、法やきまりのもつ意味などについて児童が考えを深めることができるように働き掛けることが重要です。情報モラルの問題は情報化の影の部分への対応であり、指導に際して配慮すべき内容について検討していくことが重要です。

【参考資料】

○道徳教育の全体計画例（渋川市立渋川西小学校）【資料 1】

○道徳の時間の年間指導計画例（渋川市立渋川西小学校）【資料 2】



-小道 4 -

【資料２】

道徳の時間の年間指導計画（例）

主題名

指導の時期

資料名・出典

ねらい

展開の概要
(指導過程の概略
: 学習活動・主な
発問)

他の教育活動等
における道徳教育と
の関連

主題名	規律ある生活	5月
資料名(出版社)	修学旅行の夜(東京書籍)	
内容項目	1-(3) 自由・規律	
ねらい	自由の大切さを理解し、自他の自由を尊重するとともに、規律ある行動をしようとする態度を養う。	
学習活動	1. 「自由」について今までに考えたことを話し合う。 2. 資料を読んで話し合う。 ①消灯後静かに寝ようという班の約束が守れなかったのはなぜか。 ②班長の「わたし」が注意するのをやめて、おしゃべりの仲間に入っていたのは、どんな気持ちからか。 ③隣の部屋の人たちは、どんな気持ちで苦情を言ったのか。 ④先生が言った「自由と自分勝手とのちがいは何かについて話し合う。 3. 自分の経験について話し合う。 4. 教師の説話を聞く。	
心のノート	P. 22～ P. 23	
関連する体験活動	(5月) ○修学旅行	

主題名	世界の平和のために	5月
資料名(出版社)	義足の聖火ランナー(東京書籍)	
内容項目	4-(8) 国際理解と親善	
ねらい	今、世界で苦しんでいる人たちがたくさんいることを知り、国際親善に進んで努めようとする心情を育てる。	
学習活動	1. 地雷について知り、資料への興味を喚起する。 2. 資料を読んで話し合う。 ①聖火の最終ランナーとして走ることを頼まれたとき、クリスさんはどんな気持ちになったでしょう。 ②クリスさんの思いを知り、地雷について調べた「わたし」は、どんな気持ちになったか。 3. P 25「世界で働く人々」を見て、国際理解や親善を深めるためにできることについて話し合う。 4. 教師の説話を聞く。	
心のノート	P. 106～ P. 107	
関連する体験活動	(10～12月) ○総合学習「ザ・ワールドリポート」	